

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災令和 8 年 7 月 20 日
津 地 方 気 象 台

梅雨の時期に関するお知らせ

名古屋地方気象台は、本日（7月20日）、
「東海地方は梅雨明けしたと見られます。」と発表しました。

東海地方は、高気圧に覆われて晴れています。向こう一週間は、山沿いや内陸を中心に一時雨や雷雨となる所もありますが、高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、東海地方は7月20日頃に梅雨明けしたと見られます。

今年の梅雨明けは、平年（7月19日頃）と比べ1日遅く、昨年（6月27日頃）と比べ23日遅くなりました。

（参考事項）

平年の梅雨明け：7月19日頃（東海地方）

昨年の梅雨明け：6月27日頃（東海地方）

梅雨期間の降水量（6月7日から7月19日まで）（速報値）

	降水量（ミリ）	同期間の平年値（ミリ）
津	478.5	291.3
尾鷲	656.5	610.0
四日市	618.5	359.6
上野	400.0	309.0

（注意事項）

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間程度あるいはその先までの天候の見通しをもとに、速報として発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過に基づいて、梅雨入りと梅雨明けの時期を総合的に検討し確定しています。

問合せ先：津地方気象台 担当 防災グループ
（問合せ時間 09：00～17：00 平日のみ） 電話 059-228-6818